

議員が聴いた！ 今とこれから

一般質問

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。
令和5年6月定例会では5人の議員が一般質問を行いました。
(本文は質問者自身の原稿によるものです。)

質問者(質問順)

小松 勝子

上條 元康

樋口千代子

小口 直実

石井 勉

※所管する担当課を掲載
しています。

質問者のすべての
質問事項は
ホームページで
確認できます。



一般質問

子育て日本一のため保育士に元気とゆとりを



公明党
こまつ かつこ
小松 勝子

◆保育環境整備について

問 報道で、子どもが安全に過ごせるはずの保育所での「不適切保育」が報じられた。処遇を含め保育士の働き方に課題がある。本市の取り組みはどうか。

答 不適切保育は、多忙感や負担感が原因のひとつ。「保育園業務見直し検討チーム」を立ち上げ、スマイルアップ手当も導入した。現場の保育士と協力・連携しながら改善を図り働きやすい職場を構築する。

(市長)

◆感染症予防について

問 ワクチン接種について、おたふくかぜは、小学校入学前までに2回が推奨され、帯状疱疹は加齢や疲労、体力の低下、ストレスが原因で、強烈な痛みを伴い、予防接種が必要とされているが、高額なため接種率が悪い。費用助成の考えはないか。

◆アピアランスケアについて

答 国の動向や近隣自治体の状況、効果を踏まえつつ、できるだけ早い時期に実施できるように検討する。

(市長)

◆アピアランスケアについて

問 がん患者は治療しながら社会生活を送るようになっていたため、医療用ウィッグなどの補装具が必要とされている。県では、購入に補助をする自治体を支援するとしているが本市の考えはどうか。

答 県の方針に沿った助成を考慮しており、患者の療養生活の質の維持向上を目指し、早期に実施したい。

(健康づくり課)

